

- 緊急時の寮固定が早急に実施でき良かった。しかし、緊急時の配置となり、職員の業務遂行レベルを反映した割り振りができず、偏りが生じた。今後、緊急時の寮体制が円滑に実施できるように人員設定を考えることが必要であり、現状の職員配置数では、寮固定は難しいと改めて感じた。
- 感染者が増える状況下では感染した寮の職員が不足したが、陽性者の職員が復帰後は一定期間感染した寮配置となり、もう1つの感染していない寮は職員配置ができずアンバランスな状況が生まれた。それでも保健所の指示で対応せざるを得なかった。
- 感染していない寮は応援職員が入れたが、感染した寮は自らの配置職員で踏ん張った。幸いにも生活2課経験者が各寮ともに6名配置でき、必要最低ラインの職員体制が確保できたが、経験者6名以下となった場合の応援等体制の検証が必要である。また、他部署からの差し入れや応援メッセージは心に沁みだ。
- 日中支援課職員は、生活介護事業がクラスターの発生期間中は閉鎖となりグループホーム利用者の昼食支援となった。園内の消毒、清掃も担い、感染拡大予防ができて非常に助かった。また、ゾーニング等しっかり対応してもらい、世話人・夜勤者には安心して働いてもらえた。
- 看護課は生活2課と生活1・3課の業務に職員を分けて配置し、生活2課対応の職員を日々固定し、医療物品も必要な課へ配置する等物品の移動も最小限とした。また、法人の応援看護師には感染していない生活課での支援に配慮した。

#### (5) 消耗品・備品について

- 常時、ノロウイルス等対応として当園で備蓄していたこともあり、素早く、防護服・マスク・手袋・シューズカバー・アルコール等を配布できた。その後、神奈川県よりN95マスク・防護服・手袋・フェイスシールド・アルコールが届き必要な物資確保はできた。
- しかし、利用者の発熱等による水分補給用飲料水や紙コップなどは備蓄がなく急遽、補足した。また、食事支援での紙皿・割りばし等は防災備蓄品から活用したが、使い捨て弁当箱も急遽、補足した。
- 感染寮内のゴミは、感染性廃棄物として専用容器を備蓄しており対応できたが、感染寮で使用した弁当箱等すべてが感染ゴミ対応となり、感染予防の観点から72時間以上専用ごみ箱で保管した後、専用業者回収となり、日々、予想以上の廃棄量となり新たに専用ゴミ置き場を設定せざるを得なかった。今回の感染は、1つの課のみで抑えられ、神奈川県の協力も得て消耗品等の備蓄等に対応ができたが、感染が全園に拡大した場合は、相当量の備蓄が必要となる。(別紙8-2)
- 衣類クリーニングについては、通常外部委託していたが委託に出せない状況となり、寮内にて医療用ハイターを購入して対応した。(別紙8-3)
- 各寮内入口等に消毒液を設置し、発生以前より、職員個人への携帯消毒液を配布するとともに、1日2回(午前・午後)の園内消毒を実施した。併せて、アルコールウェットティ(使い捨て)があるとよかった。
- 通常とは違う必要備品について、各課での欠品等がでたが総務課等で迅速に対応してもらいよかった。特に、使い捨てグローブが不足した。また、感染当初に寮の出入り口付近が備品等であふれていたように感じた。
- 今回のような非常時は園で共有管理していた利点が発揮され、備蓄があったことが大変よかった。また、寮内消耗品の出納は、課長が担当していたが不在時の不足品の問合せが何度も看護課にあった。担当不在時の備品調達のあり方を周知す

る必要があった。

- 他部署借用品の返却時に、借用元わからないものがあった。借用一覧表等はあるとよかった。また、消耗品等は誰でも持ち出せるため在庫管理が難しかった。併せて、必要な物品等一覧表の周知が不十分であった。
- 毎日出る医療廃棄物は、新たに設けられたゴミ処理場（プール場内に設置）への搬出は肉体的重労働であった。また、感染症のゴミ箱はもう少し詰めて捨てて欲しかった。

#### (6) 保健所等外部対応について

- 保健所等は上席者が行ったことで、上手く対応できた。
- 利用者の疾患リストができていたので、調整がしやすかったと思う。
- PCR 検査等早い対応してもらえて良かった。十分対応してもらえた。
- 保健所窓口の担当は看護課であったが確認やケア等現場に入ることが優先された。部長職が中心となり調整をし、結果としてよかった。
- 上席者が連携して上手く対応していたと思う。
- 外部の方が来た際に、園長・部長が全員で対応に入ってしまうと、また別で対応が必要な際に対応できなくなってしまうと感じた。部長1人は総務課に残っている体制が取れる方がよかったように感じる。
- ゾーニング等しっかり対応していただいたおかげで、外部事業所への通所は通常通りできた。

#### (7) その他

- PCR 検査の結果が出るまで不安だったが もうえクリニックより結果の電話の際、病院も対応で忙しくて大変なのに「たいへんだと思いますが頑張ってくださいね」と温かい言葉をいただいた。
- 園内対策本部会議の最新情報は PC 内の申送りとホワイトボードに手書きされたものがあり迅速性がありわかりやすかった。一方、職員間で情報が飛び交っており、上席者よりも早く情報が入ることがあった。通常時も同様に個人情報等情報の取扱いには気をつけていきたい。
- 生活2課での勤務経験者を園内応援職員（3名）として対応したのはよかったと思う。今後も感染症対応も視野に園内交換研修を実施することで園としての支援力が更に高まるのではないかと感じた。併せて今回の感染症対応の経験を法人内外の施設等への発信も必要だと思う。
- ゾーニングの際、サロン等寮内にノートパソコン配置は業務遂行に有益であった。通常でも寮内にノートパソコン配置ができたらよい。また、発症当日に仮支援員室等の設置準備を行ったが、設置するための備品等の保管場所等の把握が不十分で、それにかかる指示も十分ではなかったように感じた。併せて看護課へ物品や職員の熱等の問い合わせも多かった。
- PCR 検査の結果が出るまでの間、感染予防をどのようにとればよいか判断がつかず、陽性結果を想定しての対応は辛かった。また、生活2課職員に対する PCR 検査実施の判断が明確で不安を感じた職員が多くいた。
- 職員トイレをそれぞれの2つの寮に分ける使用方法にしても良かったのではないかと。また、感染していない寮の支援員スペース付近に水回りがなかったのも、歯磨き等衛生面での対応を寮内に入って実施せざるを得ないのは不安が残った。

- 上席夜勤の時、生活2課の緊急時想定をどのような対応を取ってよいか分からなかった。有事の際、連携等内容を具体的に示してほしいかった。
- 新型コロナウイルス対応で職員間の交わりが少ない中、部長級以上とのやり取りが希薄になっていると感じた。各課長から現場の困り感等が伝わっていたのか不安もあった。また、職員食堂で大きな声で話している職員もおり、ルールが守られていなかった。園全体の危機感が必要である。

## 7 おわりに

本報告書の検証結果等のおおりに、これまで経験したことのない新型コロナウイルス感染症への不安や先の見えない感染治療等への対応の中で、支援員・医療看護職員・厨房職員・事務員等各セクションが更なる連携を強め、対応等に取組んだ結果、生活2課内での感染収束等について次のとおり報告し、再発防止策等を改めて共有していきたい。なお、新型コロナウイルス感染症の感染治療を終了したが、基礎疾患治療のため転院治療を継続中の利用者1名の早期完治を願う。

- 12月11日の感染症への感染時点から、所管保健所から「クラスター想定への対応の指示」や、同14日には県コロナクラスター対策チームC-CATの派遣を受け、生活2課を所管する課長や幹部職員がゾーニング等の対策、正しいマスクや防護服等の着用等アドバイスを直接受け、所管課長が直接、課員等に指導し対応の徹底が図られたこと。
  - 当園診療所内科医の指導により、昨年4月の緊急事態宣言発令を受けた「厚木精華園での新型コロナウイルス感染症にかかる対応手順」の作成や、利用者・職員・来園者等が可能な限り交わらないゾーニングによる支援を展開し、当園のハード面の構造上もゾーニング（参考資料参照）が可能であったこと。
  - 感染当初から、利用者支援・保健所対応・通院等外部機関との対応等の役割分担が明確化でき各役割に専念できたこと。
  - 園内の他部署職員の感染寮への応援体制・法人各園からの職員派遣や、県はじめ関係者からの応援物資等支援、理事長はじめ法人職員・厚木地区施設長会等による頻回な訪問等メッセージにより、園全体のモチベーションが維持できたこと。
  - 一方で、感染した利用者（陽性者）が、高齢で基礎疾患がある中でなかなか入院治療を受けられず、園内治療で対応せざる負えない不安感や、退院してくる利用者の状況等の情報が不十分での不安感（医療機関の入院治療者逼迫での退院調整）があったこと。
  - 家庭内感染のリスクを回避するため、感染当初の園内宿泊（ゲストハウス等）した職員の感染が増えたこと。その後、法人として園外に宿泊先を確保したことで安心した支援体制ができたこと。
  - 感染寮が、他部署等からの応援体制が組みにくい女性寮や職員配置の少ない生活課での感染を想定すると短期間での感染症対応解除や当該寮だけの感染収束が見込めたか不安が残ったこと。
  - 最後に、これまで経験したことのない感染症対応での不安の中で、精力的に支援にあたった当園の生活2課はじめ全スタッフ、感染した職員が短期間で勤務復帰したことなどに当園の「力」を感じたこと。
- 併せて、法人職員はじめ多くの関係者・関係機関等にも感謝したい。

## 参考資料

- ゾーニングについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1～14
- 感染症の発症について（家族・後見人向け通知）・・・・・・P15
- 感染情報（第1～6報）・・・・・・・・・・・・・・・・・・P16～21
- 職員の皆さんへ（職員向けメッセージ）・・・・・・・・・・P22～23
- 保健所による全職員・関係者へのPCR検査実施・・・・・・・・P24
- 厚木精華園での新型コロナウイルス感染と今度の対応について・・・P25  
（理事長メッセージ）
- 法人が実施したPCR検査キットについて・・・・・・・・・・P26
- 利用者健康記録・・・・・・・・・・・・・・・・・・P27
- 利用者「基礎疾患リスト」・・・・・・・・・・・・・・・・・・P28
- 利用者「経過シート」・・・・・・・・・・・・・・・・・・P29
- 職員「経過シート」・・・・・・・・・・・・・・・・・・P30
- 物品等使用リスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・P31
- 新聞記事・・・・・・・・・・・・・・・・・・P32～35
- 利用者からの励ましの手紙・・・・・・・・・・・・・・・・・・P36